

# 令和7年度 南薩保健医療圏域 医療・介護合同会議 開催報告

「南薩保健医療圏域入退院調整ルール」の運用状況を点検し、改善点等を検討するため開催しました。

時期	令和8年1月19日
場所	サテライト開催 (加世田保健所, 枕崎市民会館, ふれあいプラザなのはな館, 市民交流センターひまわり館)
参加者	計 101名 (医療機関 43名, 介護支援事業所 48名, 行政 10名)
内容	1 説明 (1) 入退院調整ルールについて (2) ルール及び様式の一部見直しについて  2 報告: 令和7年度入退院調整ルール運用状況調査の結果について(令和7年9月実施分)  3 意見交換 ○入退院の連携において ①ケアマネから病院に求めること ②病院からケアマネに求めること



## 1 説明

### (1) 入退院調整ルールについて

- ・新規事業所や担当者の配置転換等を踏まえ、ルール内容の再確認を行いました

### (2) ルール及び様式の一部見直しについて

- ・以下5点について説明を行い、令和8年3月中に運用を開始することが決まりました

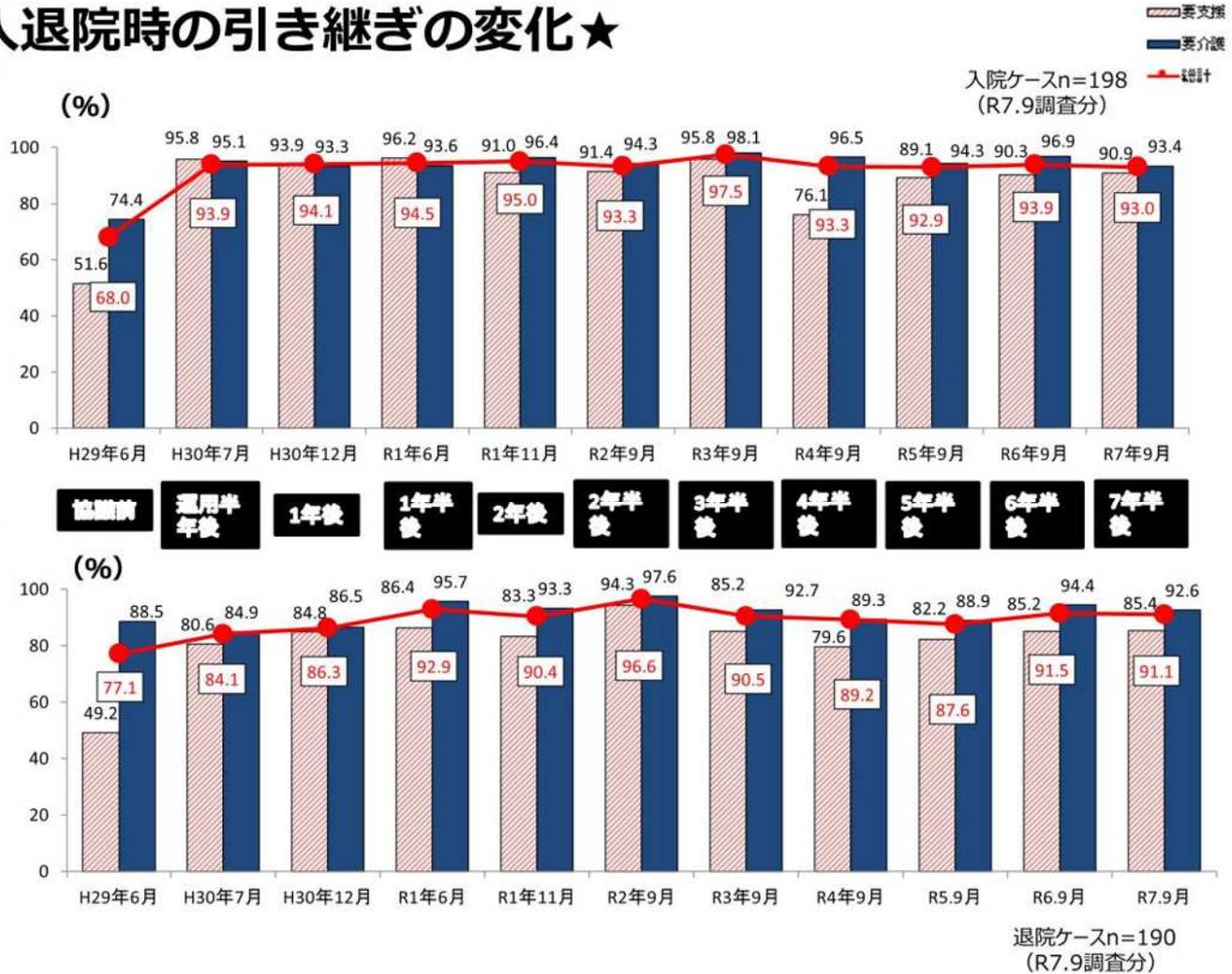
変更点	変更(追加)理由
「担当ケアマネジャー等を把握できない場合」の照会方法をルールに追加	・介護認定の有無について、本人、家族から確認できない場合に、情報把握に時間を要するケースが従来から課題となっていたため。 ※特に、救急搬送された方等で、本人から情報が得られず、かつ単身で身寄りがなく家族等への確認も困難な場合を想定している。
入院時及び退院時情報提供シートの移動方法に「特記事項」を追加	・移動方法にも特記事項を追加してほしいという意見があったため。
入院時及び退院時情報提供シートの口腔欄から「その他」を削除	・口腔欄には各項目特記事項があるため。
栄養情報提供書を新様式へ変更	・南薩地域給食施設連絡協議会が令和6年7月に新様式へ改定していたため。
「栄養情報提供書 提供施設一覧表」を削除	・病院と高齢者施設等における栄養情報連携を推進する観点から、令和6年度に栄養情報連携料が新設されたため。

2 令和7年9月運用状況実態調査の報告 ※調査用紙の回収率:事業所98.5%,医療機関100%

★入退院時の引き継ぎの変化★

入院時情報提供ありの割合  
(ケアマネから医療機関へ)

退院時情報提供ありの割合  
(医療機関からケアマネへ)



※総計には「事業対象者」「介護保険申請中」を含む

ルールが定着し、入退院時の引き継ぎは、関係者が相互に工夫しながら実施しています

◎入院時（ケアマネ→医療機関）の引き継ぎ率は、**90%以上をキープ**していました。

- ・ケアマネから医療機関への引き継ぎは、入院3日以内の情報提供は**92.5%**であり、昨年度より低下しました。
- ・入退院時どちらも要支援の方の情報共有が少ない状況です。
- ・入退院調整ルールでは、入院後3日以内の情報提供を目安としていますが、令和6年度の介護報酬加算の見直しにより、連携加算Ⅰの「入院日以前または入院日の情報提供」、連携加算Ⅱの「入院翌日または翌々日の情報提供」になりました。

◎退院前（医療機関→ケアマネ）の引き継ぎ率は、**90%以上をキープ**していました。

- ・退院7日以上前に連絡した割合は、**36.2%**と**14.1ポイント低下**しました。
- ・「退院調整なし」で自宅退院となった方についての理由は「状態変化なし」「検査目的の入院」等が挙げられています。
- ・入退院調整ルールでは、退院7日以上前の情報提供を目安としています。
- ・**退院が決まったら早めに連絡**をお願いします。

★南薩地域振興局ホームページ内に南薩保健医療圏域入退院調整ルールを掲載しています。★  
【掲載内容】様式1「入院時情報提供シート」、様式2「退院支援情報共有シート」、参加医療機関の窓口  
・令和7年度医療・介護合同会議資料、これまでのメンテナンス会議のまとめ 等

### 3 意見交換

#### ○ 入退院の連携において

##### ① ケアマネから病院に求めること

ケアマネからの意見	病院が取り組めること,または現在取り組んでいること
退院の時は早めに教えてほしい。	早めの連絡が必要と分かった。入院中から退院に向けて課題を考えて取り組みたい。
家屋調査にケアマネも同行して準備したい。	家屋調査を退院前に実施している。連絡をいただけたら同行可能。
退院後に向けた在宅支援に対して,新規利用の方,課題が多い方はカンファレンスを開催してほしい。	・病院によってはカンファレンスを行っても加算が取れない場合があるため,時間と人員をかけるのが厳しい状況であるが,できるだけこまめに実施していきたい。 ・カンファレンスの開催が難しい際は,文章,動画で情報を伝えている
退院時情報共有シートにチェックのみでは分からないため,具体的に教えていただきたい。	情報は看護サマリー,リハ情報,栄養情報を出すようにしている。

##### ② 病院からケアマネに求めること

病院からの意見	ケアマネが取り組めること,または現在取り組んでいること
自宅の見取り図を事前にFAXしてもらい,入院中に環境調整ができ,助かったケースがある。	-
・家族に関する情報(生活状況,金銭面,家族との関係性)が欲しい。 ・入院費が払えない状況の方もいる,経済状況を知りたい。	情報提供シート等で家族の状況等を情報提供するよう努める。
名刺を渡しているか,介護保険証,お薬手帳に挟んでいただけると居宅を知ることができる。	介護保険証やお薬手帳に名刺を挟むようにしている。
キーパーソン不在時のつなぎ先の対応に困る。	・退院後独居になる方,独居困難な方,施設入所希望者はショートステイで繋ぐなど,方法を考えて提案している。 ・サロン等で身近な方の他より先があると良いと感じる,地域の中でつながりを強化していきたい。

※事業参加医療機関は 41か所です(令和8年3月現在) ※休止中の1医療機関含む

#### 【枕崎市】

ウエルフェア九州病院、尾辻病院、小原病院、久木田整形外科病院、サザン・リージョン病院、立神リハビリテーション温泉病院、枕崎市立病院

#### 【指宿市】

今林整形外科病院、赤崎病院、伊藤記念病院、指宿浩然会病院、指宿さがら病院、指宿竹元病院、指宿医療センター、西田病院、山川病院、生駒外科医院、指宿脳神経外科、上村内科クリニック、開聞クリニック、木之下クリニック、肥後内科クリニック

#### 【南さつま市】

阿多病院、有馬病院、加世田病院、県立薩南病院、真愛病院(休止中)、南さつま市立坊津病院、南さつま中央病院、アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町、小山クリニック、徳久整形外科、友松内科クリニック、宮内クリニック、唐仁原内科クリニック

#### 【南九州市】

菊野病院、こだま病院、中村温泉病院、南薩ケアほすびたる、南九州さくら病院、笹川医院



これからも、メンテナンス協議を続けていきましょう！住民が地域や家庭で生きがいを持って、すこやかに安心して暮らせるよう、入退院調整ルールを運用し、切れ目ない支援をしていきましょう！